

## グローバル・カフェ「Focus on Brazil and Mexico」イベントを開催しました

2022年6月9日(木)18時から、グローバル・カフェでは、「Focus on Brazil and Mexico」イベントをハイブリッドで開催しました。日系の留学生3名(ブラジル出身2名・メキシコ出身1名)とのやりとりを通して、それぞれの国の文化についての理解を深めようというインタビュー形式のイベントです。学生25名、教職員11名、学外者2名の計38名(うちオンラインは10名)が参加しました。

今回のイベントでは、ブラジル移植民史のスペシャリストとして、国際日本文化研究センターの根川幸男先生にオンラインで参加いただくことができました。根川先生には最初に10分ほど、「ブラジルはなぜ世界最大の日系社会(200万人)なのか」について、歴史の振り返りと共にご説明いただきました。

その後、話し手となる3名の留学生から自国の紹介を含めた自己紹介がありました。メインセッションでは、「自国の文化にあって日本にないものは何か」、「自分のアイデンティティは何か」や「日本とブラジル・メキシコで似ているお祭りは何か」などに三人が答えていきました。また、スペイン語とポルトガル語がいかに似ているかを紹介するために、レストランにいると仮定して、ウェイターとゲストのロールプレイを行い、スペイン語とポルトガル語を使った会話を披露しました。

自国の文化にあって日本にないものについては、スキンシップが少ないこと(ブラジルでは初対面でもハグをする)が挙げられました。自分のアイデンティティについては、ブラジルやメキシコにいる時は自分を日本人よりに感じるが、日本ではブラジル人・メキシコ人であることを強く感じることや、メキシコにはお盆のように死者を歓迎する”Day of the Dead”があり、ブラジルのお祭りでは、「たこやき」や「やきそば」が売られていることなどが紹介されました。

イベントは終始笑いの絶えない和やかな雰囲気で行われました。イベント終了後も、多くの学生がブラジル・メキシコの留学生と話し、各国の文化により興味が沸いたようです。

次回のイベントは6月29日(水)“Focus on Burundi and Rwanda”イベントです。



イベントの様子



集合写真